

石橋昌雄先生略年譜・主要記録

【略 歴】

- 昭和47年3月 神奈川県立湘南高等学校 卒業
昭和48年4月 東京学芸大学教育学部初等教育教員養成課程社会科専修 入学
昭和52年3月 東京学芸大学教育学部初等教育教員養成課程社会科専修 卒業
昭和63年4月 上越教育大学大学院学校教育研究科修士課程教科領域教育専攻社会系コース 入学
平成2年3月 上越教育大学大学院学校教育研究科修士課程教科領域教育専攻社会系コース 修了
平成2年10月 玉川大学文学部教育学科通信教育課程 編入
平成4年6月 玉川大学文学部教育学科通信教育課程 修了

【学 位】

- 昭和52年3月 学士（教育学）東京学芸大学「後趙の石勒について」
平成2年3月 修士（教育学）上越教育大学「社会科教育における『文化施設』の活用―児童の生活行動の分析を通して―」

【職 歴】

- 昭和52年4月～昭和57年3月 東京都小金井市立小金井第二小学校 教諭
昭和57年4月～平成2年3月 東京都練馬区立大泉小学校 教諭
平成2年4月～平成7年3月 東京都杉並区立西田小学校 教諭
平成7年4月～平成11年3月 東京都青梅市立若草小学校 教頭
平成11年4月～平成15年3月 東京都東大和市立第八小学校 教頭
平成15年4月～平成19年3月 東京都東大和市立第五小学校 校長
平成19年4月～平成23年3月 東京都武蔵野市立本宿小学校 校長
平成23年4月～平成28年3月 東京都板橋区立板橋第十小学校 校長
平成28年4月～現在に至る 東京学芸大学教育学部 初等教育教員養成課程 講師
平成28年4月～令和2年3月 立正大学社会福祉学部 特任准教授
令和2年4月～令和4年3月 立正大学社会福祉学部 准教授
令和2年4月～令和4年3月 立正大学大学院社会福祉学研究科 准教授
令和4年4月～現在に至る 立正大学社会福祉学部 教授
令和4年4月～現在に至る 立正大学大学院社会福祉学研究科 教授

【賞 罰】

- 平成26年11月 全国小学校社会科研究協議会会長感謝状

平成31年3月 立正大学ベスト・クラス賞 初等教科教育法（社会）

【学 会】

昭和52年4月～現在に至る 日本社会科教育学会 会員
昭和52年4月～現在に至る 東京学芸大学社会科教育学会 会員
昭和52年4月～平成31年3月 東京学芸大学史学会 会員
昭和63年4月～現在に至る 上越教育大学社会科教育学会 会員
平成2年4月～平成30年3月 日本教材学会 論文審査委員・理事・常任理事
令和3年3月～現在に至る 日本生活科・総合学習教育学会 会員
令和4年3月～現在に至る 日本教師教育学会 会員

【研究会】

昭和52年4月～現在に至る 東京都小学校社会科研究会 会員・講師・副会長・会長・顧問
昭和52年4月～現在に至る 社会科教育連盟 会員・研推委員・学年チーフ・講師・庶務部長・研究部長・代表総務（会長）・顧問並びに生活科担当講師
昭和52年4月～現在に至る 関東小学校社会科研究協議会 会員・講師・副会長・会長・顧問
昭和52年4月～現在に至る 全国小学校社会科研究協議会 会員・理事・副会長・会長・顧問

【社会における主な活動①：委員等】

昭和52年4月～昭和57年3月 東京都小金井市社会科副読本作成委員
昭和59年4月～昭和63年3月 東京都練馬区立社会科副読本作成委員
昭和59年4月～昭和60年3月 東京都教育研究員社会科委員
昭和60年4月～現在に至る 文部科学省検定教科書「小学社会」著者
平成2年4月～平成7年3月 東京都杉並区立社会科副読本作成委員
平成8年4月～平成11年3月 東京都青梅市社会科副読本作成委員 委員長
平成15年4月～平成19年3月 東京都東大和市社会科副読本作成委員・副委員長・委員長
平成20年4月～平成23年3月 東京都武蔵野市社会科副読本作成委員 委員長
平成20年4月～平成26年6月 「石油の作文コンクール」審査委員
平成21年4月～平成23年3月 東京都三鷹市小中一貫カリキュラム教科アドバイザー（社会科）
平成21年4月～平成26年6月 「みんなてつ新聞コンクール」審査委員
平成23年4月～平成26年3月 東京都下水道局副読本「私たちの水道」作成委員
平成23年4月～平成26年3月 東京都下水道局「下水道レポートコンクール」審査委員
平成23年4月～平成26年3月 東京都租税教育推進協議会副読本「税金の話」作成委員
平成23年4月～平成26年3月 日本製紙連合会副読本「ペーパーワールド」作成委員
平成23年4月～平成26年3月 首都高速道路協会壁新聞「かベテレくん」作成委員

平成23年4月～平成26年3月	日本果汁連合会副読本「日本のくだもの」作成委員
平成23年4月～平成28年3月	東京都立板橋高校学校運営協議会 委員
平成23年4月～平成26年3月	東京都租税教育推進協議会 委員
平成23年4月～平成26年6月	昭和館 運営専門委員
平成24年4月～平成26年3月	東京都教育開発委員会・社会科部 委員長
平成25年4月～平成27年3月	東京都江戸東京博物館 運営委員
平成29年4月～平成30年3月	東京都三鷹市小中一貫カリキュラム教科アドバイザー (社会科)
平成29年4月～現在に至る	東京都東大和市社会科副読本作成委員 監修兼講師
平成30年4月～令和5年3月	総合初等教育研究所 社会科主査

【社会における主な活動②：研究奨励校等研究 年間授業講師】

平成28年4月～平成31年3月	東京都世田谷区立等々力小学校 【生活科・社会科】
平成28年4月～平成30年3月	東京都豊島区立池袋第三小学校 【生活科・社会科・特支】
平成28年4月～令和元年4月	東京都中野区立谷戸小学校 【生活科・社会科】
平成28年4月～令和4年3月	東京都世小金井市立東小学校 【生活科 (平成29年度～)・社会科・特支】
平成30年4月～平成31年3月	東京都板橋区立板橋第八小学校 【生活科・社会科】
令和2年4月～令和3年3月	東京都板橋区立高島第六小学校 【生活科・社会科】
令和2年4月～現在に至る	埼玉県神川町立神泉小学校 【対話的な学び・探究学習】
令和2年4月～令和5年3月	東京都東大和市立第九小学校 【生活科・社会科・特支】
令和2年4月～現在に至る	東京都小金井市立小金井第一小学校 【生活科・特支・社会科 (令和2年度)】
令和3年4月～令和5年3月	東京都板橋区立成増が丘小学校 【生活科・社会科】
令和3年4月～現在に至る	東京都西東京市立碧山小学校 【生活科・社会科】
令和4年4月～令和5年3月	東京都目黒区立五本木小学校 【生活科・社会科】
令和5年4月～現在に至る	東京都西東京市立東伏見小学校 【生活科・社会科】
令和5年4月～現在に至る	東京都狛江市立狛江第一小学校 【生活科・総合的な学習の時間】
令和5年4月～現在に至る	お茶の水女子大学附属小学校 【社会科】

【社会における主な活動③：単独研究授業講師】

昭和52年4月～平成28年3月	板橋区立板橋第九小学校・板橋区立板橋第七小学校・江戸川区立清新第三小学校 他
平成28年4月～現在に至る	板橋区立板橋第四小学校・板橋区立板橋第十小学校・板橋区立成増小学校・板橋区立赤塚小学校・文京区立本郷小学校・豊島区立富士見台小学校・世田谷区立赤堤小学校・世田谷区立経堂

小学校・中野区立令和小学校・台東区立忍丘小学校・台東区立柴又小学校・武蔵野市立武蔵野第一小学校・立川市立立川第二小学校・杉並区立西田小学校・武蔵野市立本宿小学校・中野区立新井小学校・世田谷区立塚戸小学校・世田谷区立鶴巻小学校・世田谷区立桜丘小学校・世田谷区立京西小学校・東大和市立第五小学校・東大和市立第四小学校・中央区立佃島小学校・練馬区立光が丘春の風小学校・小金井市立本町小学校・北区立王子小学校・埼玉県川島町立中山小学校・熊谷市立江南南小学校・熊谷市立石原小学校 他

【社会における主な活動④：教育委員会・研究会講演等】

昭和52年4月～平成28年3月 東大和市子ども家庭支援センター【児童虐待防止】・武蔵村山市小学校夏季研修会【社会科】・小平市教科等研究会【社会科】・八王子市教育委員会副校長会【学校経営・初任者指導】・社会科教育連盟【生活科】・東京都小学校社会科研究会【社会科】他

平成28年4月～現在に至る 台東区立教育委員会教務主任会【社会科】・世田谷区立小学校研究部【社会科】東大和市副読本作成委員会【社会科】・全国社会科教育協議会【生活科】・東京都小学校社会科研究会夏季研修会【社会科】・豊島区立研究推進校発表会【社会科・生活科】・中野区立教育委員会「学校教育向上事業」研究指定校発表会【社会科・生活科】・武蔵野市小中学校社会科部【社会科】・板橋区教育会社会科研究部【社会科】・小金井市副校長会【若手教員指導】・板橋社会科を語る会【社会科】・文京区立教務主任研修会【授業改善】・さいたま市教育委員教育研究所夏季研修会【社会科】・埼玉県 新たな社会科を創造する会 夏季研修会【社会科】・埼玉県大里地区立研修会【社会科】・さいたま社会科同好会【社会科】・東大和市教育委員会研究奨励校発表会【社会科・生活科】・神奈川県横須賀市教育委員会研修講座【社会科・生活科】・岩手県久慈市久慈地区立社会科教育研究会冬季研修会【社会科】・埼玉県神川町教育委員会夏季講演会【小中教員・授業改善】熊谷市社会科主任研修会【社会科】埼玉県熊谷市石原学夏季研修会【生活科・社会科・総合的な学習の時間】東京都授業改善推進拠点校研究校発表会（狛江市）【総合的な学習の時間】西東京市立学校教育研究奨励校発表会【情報活用能力】 他

【研究業績】

〈著 書〉

- 1) 文部科学省検定教科書「小学社会」及び教師用指導書（共著），令和6年4月（昭和60年～）（検定済），教育出版，3－6年著者
- 2) 社会科副読本「わたしたちの東大和市」児童使用書（デジタル副読本・教師用指導書等も含む）（監修），令和6年4月（平成28年～），東大和市教育委員会
- 3) (埼玉県)比企地域郷土資料集（監修），令和5年4月，比企社会科研究会
- 4) 新訂版社会科の授業実践50のポイント（単著），令和2年1月，教育出版，pp.1-135
- 5) 「よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培う社会科教育」（板橋区立研究奨励校）（分担執筆），平成27年10月，板橋第十小学校研究紀要，pp.1-44
- 6) 「浮いている教員・やる気のない教員・学級経営に悩む教員への支援」（寺崎千秋編『教務主任実務ハンドブック』）（分担執筆），平成27年4月，教育開発研究所，pp.158-163
- 7) 「7つの型の持ち味と学習問題づくり」「とらえさせたい社会的事象の明確化」「評価と運動させて可変的に指導計画を作る」（澤井陽介編『社会科授業づくりトレーニングBOOK』）（分担執筆），平成27年4月，明治図書，pp.24-25，pp.75-76，pp.131-133
- 8) 「よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培う社会科教育」（板橋区立研究奨励校）（分担執筆），平成26年10月，板橋第十小学校研究紀要，pp.1-37
- 9) 「よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培う社会科教育」（国立教育政策研究所 学習指導実践協力校）（分担執筆），平成25年11月，全国小学校社会科研究協議会研究紀要，pp.1-28
- 10) 社会科副読本「わたしたちの板十」（単著），平成25年11月，板橋区立板橋第十小学校副読本，pp.1-42
- 11) 社会科の授業実践50のポイント（単著），平成25年10月，教育出版，pp.1-125
- 12) 社会科の実践論「見学・観察」「記述と説明」（日本社会科教育学会編「新版社会教育事典」）（分担執筆），平成25年6月，日本社会科教育学会，ぎょうせい，pp.228-231
- 13) 自他の大切さを認め合い，社会とかかわり共に生きる児童の育成（分担執筆），平成24年10月，板橋第十小学校研究紀要，pp.4-18
- 14) 社会科副読本「わたしたちの本宿」（単著），平成22年10月，本宿小学校副読本，pp.1-42
- 15) 学級経営案のつくり方（佐島群巳・小池俊夫編『新版 教職論』）（分担執筆），平成22年3月，学文社，pp.42-53
- 16) 教育課程の基本的考え方（無藤隆・寺崎千秋・池田剛芳和編『小学校教育課程講座総則』）（分担執筆），平成21年1月，ぎょうせい，pp.75-86
- 17) 日本教材学会設立20周年記念論文集『「教材学」現状と展望上巻』「社会科の教材とは」（分担執筆），平成20年11月，共同出版，pp.202-214
- 18) 教員の力量を高める学校経営の実践―校内における初任者・若手教員の育成―（全国連合

- 小学校長会編) (分担執筆), 平成20年5月, 第一広報社, pp.53-58
- 19) 新教育課程と若手教員の育成 (小島宏編「新教育課程をめざした授業づくり」) (分担執筆), 平成19年10月, 教育開発研究所, pp.198-199
 - 20) 学級経営案のつくり方 (佐島群巳・黒岩純子編『教職論』) (分担執筆), 平成17年1月, 学文社, pp.27-35
 - 21) 社会科副読本「わたしたちの八小」(単著), 平成14年10月, 東大和市立第八小学校副読本, pp.35-36
 - 22) 「寒冷な地域の暮らし」を調査して気候条件と暮らしとの関連を考える実践—小単元「国土の地形と気候のようす」— (北俊夫, 羽豆成二編『子どもが調べ考える社会科の授業と評価5年』) (分担執筆), 平成14年2月, 教育出版, pp.90-101
 - 23) 「長所発見のヒント」「学習全体の様子学習成果の様子」(石田恒好, 羽豆成二, 桑原俊夫編『通信簿の文例&言葉かけ集』) (分担執筆), 平成13年10月, 図書文化, pp.25-51
 - 24) 観察力の発達と指導 (佐島群巳編「観察・実験・見学・調査活動の指導テクニックとプラン」) (分担執筆), 平成12年7月, 教育開発研究所, pp.152-157
 - 25) 早おぼえ日本の地理 (単著), 平成11年1月, 小学館, pp.1-191
 - 26) 社会科副読本「わたしたちの若草」(単著), 平成10年6月, 青梅市立若草小学校副読本, pp.1-46
 - 27) 「総合的な学習」の実践—土に学ぶ環境教育 (分担執筆), 平成9年6月, 教育開発研究所, pp.201-202
 - 28) 暮らしの中から森林の働きを見つけ出す学習 (佐島群巳・須田坦男編「環境を見つめる」学習と方法) (分担執筆), 平成8年6月, 教育出版, pp.120-143
 - 29) 環境問題のトピック記事を自分の生活に引き寄せて考えを深めていく授業づくり (溝上泰, 片上宗二・北俊夫編『社会科授業を面白くするアイデア大百科第17巻, 授業に生かす教科書活用のアイデア』) (分担執筆), 平成8年2月, 明治図書, pp.70-72
 - 30) 「新しい形式」の指導案 (溝上泰, 片上宗二・北俊夫編『社会科授業を面白くするアイデア大百科第1巻, 学習指導案の種類と立案のアイデア』) (分担執筆), 平成7年7月, 明治図書, pp.126-135
 - 31) あそび場たんけん—地域とのかかわりに気づくよさを生かした活動— (新見謙太, 田中力編『子どものよさが生きる生活科1年』) (分担執筆), 平成6年4月, 教育出版, pp.48-61
 - 32) 知識・理解を育てる授業と評価 (亀井浩明・羽豆成二編, 『観点別評価の実際1』) (分担執筆), 平成5年10月, 教育出版, pp.62-72
 - 33) 環境副読本「わたしたちのかんきょう」1～6年同指導書 (沼田眞・佐島群巳監修) (分担執筆), 平成5年3月, 文溪堂, pp.1-240
 - 34) 校内研究・研修の推進にあたって (羽豆成二編『小学校校内研究・研修の進め方』) (分担執筆), 平成5年3月, 文教書院, pp.29-60

- 35) 「土地のちがいと人々の暮らし」の指導（北俊夫編『楽しい学習活動を取り入れた社会科教え方細案4』）（分担執筆），平成4年10月，明治図書，pp.88-98
- 36) 社会科副読本「わたしたちの西田」（単著），平成4年10月，杉並区立西田小学校副読本，pp.1-64
- 37) 環境教育の実践「食文化の学習」（沼田眞監修『学校の中での環境教育』）（分担執筆），平成4年8月，国土社，pp.122-128
- 38) 消費者教育を目指す授業展開の実践（佐島群已編『新社会科授業論』）（分担執筆），平成4年6月，教育出版，pp.145-152
- 39) 野外観察・調査を生かした授業・わたしたちの市の人々の仕事の学習（朝倉隆太郎編『現代社会科実践講座全21巻第6巻』）（分担執筆），平成3年11月，ニチブン，pp.138-151
- 40) 自主的態度を育てる教科指導—自分の考えを深める授業をつくる—（飯田稔『自主的態度を育てる小学校の学級経営』）（分担執筆），平成3年5月，明治図書，pp.72-87
- 41) 歴史学習における神話・伝承の扱い（朝倉隆太郎編『現代社会科実践講座全21巻第9巻』）（分担執筆），平成3年4月，ニチブン，pp.58-63
- 42) 第6学年のモデル指導案と展開（羽豆成二編『社会科研究授業のモデル指導案と展開』）（分担執筆），平成3年3月，明治図書，pp.136-141
- 43) 古いものさがして生活の移り変わりを考える実践—第3学年「昔をみつけよう」を通して（次山信男・羽豆成二編『子ども追究する社会科の授業3年』）（分担執筆），平成3年1月，教育出版，pp.120-137
- 44) 地域の産業の学習基本表，見学や調査を取り入れた学習，実物を生かした学習（佐島群已編『「伝統と文化」に学ぶ社会科学習』）（分担執筆），平成1年7月，東洋館出版社，pp.42-50，pp.114-129
- 45) 地域社会の生産活動「キャベツ農家」の仕事「地域社会の移り変わり」（佐島群已編『社会認識の育成をめざす社会科の授業』）（分担執筆），平成1年12月，ぎょうせい，pp.124-147
- 46) 国民生活と政治（羽豆成二編『子どもの着想を生かす社会科授業』）（分担執筆），昭和62年2月，明治図書，pp.156-168
- 47) 「学校のまわりのみち」における考えさせる発問の展開（親見謙太・有田和正編『社会科考えさせる発問の技術』）（分担執筆），昭和62年2月，明治図書，pp.47-61
- 48) わたしたちの暮らしと食糧生産（木原健太郎・高橋貞夫編『個を生かす社会科の学習課題づくり高学年』）（分担執筆），昭和61年10月，明治図書，pp.36-48
- 49) 暮らしの中から森林の働きを見つけ出す学習（佐島群已・須田担男編『環境をみつめる学習と方法』）（分担執筆），昭和61年6月，教育出版，pp.120-143
- 50) 文部省社会科準教科書及び教師用指導書1年 昭和60年～平成2年（共著），教育出版，pp.1-64
- 51) 区立のうつりかわりの授業（西村文男・寺師信之編『学級を生かす社会科の授業3年』）

- (分担執筆), 昭和59年5月, 教育出版, pp.159-194
- 52) 日本の稲作のようす (中野重人・親見謙太・次山信男・山岡康邦編『小学校教育評価全集 3 社会』) (分担執筆), 昭和59年2月, ぎょうせい, pp.317-337
- 53) 人物・文化財を中心にすえた歴史学習 (佐島群巳・次山信男・新見謙太編『歴史的学习の方法と授業』) (分担執筆), 昭和58年11月, 教育出版, pp.142-176
- 54) 低学年の学習課題づくりと授業展開 (木原健太郎・高橋貞夫編『社会科の学習課題づくりと授業展開』) (分担執筆), 昭和58年6月, 明治図書, pp.40-49
- 55) 構成・劇化活動 (大内茂男・中野照海編『教科・領域の指導1』) (分担執筆), 昭和57年9月, 図書文化, pp.232-248
- 56) 観察・実証による農業学習 (佐島群巳編『農業学習の新構想と展開』) (分担執筆), 昭和54年10月, 明治図書, pp.103-110
- 57) 個性的な考えを生かしながら環境・資源の見方・考え方を育てる学習活動の工夫 (社会科教育連盟『新しい社会科の創造』) (分担執筆), 昭和54年6月, 中教出版, pp.146-153

〈論文〉

- 1) (単著) 低学年社会科と生活科の比較研究—実践上の成果と課題—, 令和6年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第38号 (退職記念論文)
- 2) (単著) 【査読付】付加価値を高めた持続可能な工業をめざす資質・能力を育てるカリキュラム開発, 令和6年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第38号
- 3) (単著) 【査読付】資質・能力の育成を確かなものにする「季節の変化と生活」の指導法—季節感を確実に自分のものにしていく活動を通して—, 令和5年9月, 立正大学社会福祉研究所年報 第25号, pp.21-39
- 4) (単著) 【査読付】付加価値を高めた持続可能な農業をめざす資質・能力を育てるカリキュラム開発, 令和5年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第37号, pp.57-75
- 5) (分担執筆) 自立した学びの実現, 令和5年2月, 総合初等教育研究所紀要 第26号, pp.84-85, pp.98-99
- 6) (単著) コロナ禍が小学校教育に与えた影響と課題, 令和4年10月, 立正大学社会福祉研究所年報 第24号, pp.97-112
- 7) (単著) 【査読付】資質・能力の育成を確かなものにする生活科の指導法—社会科との接続・発展を意図した「人との関わり」—, 令和4年10月, 立正大学社会福祉研究所年報 第24号, pp.47-63
- 8) (単著) 【査読付】「全国小学校社会科協議会」が社会科教育に果たしてきた役割と意義, 令和4年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第36号, pp.1-24
- 9) (分担執筆) 教育課程に基づく授業の展開—個の変容を捉えた「深い学び」の実現—, 令和4年2月, 総合初等教育研究所紀要 第25号, pp.42-43, pp.56-57

- 10) (単著) 総合的な学習の時間の探究課題と社会科との関連について―「環境」に関する指導法を例として―, 令和3年11月, 立正社会福祉研究第23号, pp.1-12
- 11) (単著) 【査読付】 資質・能力の育成を確かなものにする生活科の指導法―社会科との接続・発展を意図した「時間的な認識」の形成―, 令和3年7月, 立正大学社会福祉研究所年報 第23号, pp.27-45
- 12) (単著) 【査読付】 「東京都小学校社会科研究会」が社会科教育に果たしてきた役割と意義, 令和3年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第35号, pp.23-46
- 13) (分担執筆) 教育課程に基づく授業の展開―資質・能力を育む「深い学び」の実現―, 令和3年2月, 総合初等教育研究所紀要 第24号, pp.50-53
- 14) (単著) 【査読付】 資質・能力の育成を確かなものにする生活科の指導法―社会科との接続・発展を見据えた「まちたんけん」―, 令和2年7月, 立正大学社会福祉研究所年報 第22号, pp.27-44
- 15) (単著) 【査読付】 「社会科教育連盟」が社会科教育に果たしてきた役割と意義, 令和2年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第34号, pp.75-96
- 16) (分担執筆) 新教育課程に基づく授業の創―「深い学び」の実現と資質・能力の評価―, 令和2年2月, 総合初等教育研究所紀要 第23号, pp.48-51
- 17) (単著) 【査読付】 資質・能力の育成を確かなものにする生活科の指導法―自立の基礎を養う活動を通して―, 令和元年7月, 立正大学社会福祉研究所年報 第21号, pp.1-21
- 18) (単著) 障害者福祉の視点から見た小学校社会科教科書の変遷, 令和元年7月, 東京学芸大学社会科教育学会紀要学芸社会 第35号, pp.3-24
- 19) (分担執筆) 主体的・対話的な学びを通して深い学びを実現する社会科の授業づくり―資質・能力の確実な定着を求めて―, 平成31年2月, 総合初等教育研究所紀要 第22号, pp.48-51
- 20) (単著) 【査読付】 社会福祉の視点から見た社会科教育―障害者福祉に関する教科書分析を通して―, 平成30年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第32号, pp.105-136
- 21) (単著) 社会福祉の視点から見た社会科教育―子ども家庭福祉に関する教科書分析を通して―, 平成30年3月, 立正社会福祉研究 第19号, pp.11-29
- 22) (単著) 【査読付】 資質・能力の育成を確かなものにする生活科の指導法―「アサガオを育てよう」の活動を通して―, 平成30年3月, 立正大学社会福祉研究所年報 第20号, pp.155-171
- 23) (単著) 【査読付】 「総合的な学習の時間」における「人と人との関わり」に関する指導法, 平成30年3月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第32号, pp.137-155
- 24) (単著) 学校の障害理解に関する指導法―「総合的な学習の時間」「生活科」の学習を通して―, 平成30年3月, 立正社会福祉研究 第19号, pp.81-95
- 25) (単著) 【査読付】 小学校における「総合的な学習の時間」における指導法の改善, 平成30

- 年 3 月, 立正大学社会福祉研究所年報 第20号, pp.173-192
- 26) (単著)【査読付】社会福祉の視点から見た社会科教育—高齢者福祉に関する教科書分析を通して—, 平成29年 3 月, 立正大学社会福祉学部紀要人間の福祉 第31号, pp.11-29
- 27) (単著) 新規採用教師の資質能力の向上, 平成26年 7 月, 教育調査研究所教育展望7.8月号, pp.36-40
- 28) (単著) 社会とかかわり共に考え表現する児童の育成, 平成23年 4 月, 教育調査研究所教育展望 4 月号, pp.53-60
- 29) (単著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—共感力を育てる活動の工夫—, 平成23年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第22号, pp.145-152
- 30) (単著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—社会性を育てる活動の工夫—, 平成22年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第21号, pp.189-196
- 31) (単著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—関係形成力を育てる活動の工夫—, 平成21年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第20号, pp.137-144
- 32) (共著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—推察力を育てる活動の工夫—, 平成20年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第19号, pp.211-218
- 33) (単著) 若手教師の育成の在り方—校内における初任者研修の役割—, 平成19年 6 月, 教育調査研究所教育展望 6 月号, pp.53-60
- 34) (共著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—良好な学級風土を育てる活動の工夫—, 平成19年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第18号, pp.201-208
- 35) (共著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—調整力の育成を目指す活動の工夫—, 平成18年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第17号, pp.181-184
- 36) (共著)【査読付】「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—社会性を育て復元力の育成を目指す活動の工夫—, 平成17年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第16号, pp.83-86
- 37) (共著)「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発—友だちとの新しい出会いに喜びを感じられる活動の工夫—, 平成16年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第15号, pp.25-28
- 38) (共著)「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発 2, 平成15年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第14号, pp.183-186
- 39) (共著)「人と人との関わり」に関するカリキュラム開発, 平成14年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第13号, pp.127-130
- 40) (共著)共に生きる人間を育てるカリキュラム開発・生涯を豊かに生きぬく人間を育てるカリキュラム開発, 平成13年 3 月, 日本教材学会教材学研究 第12号, pp.172-177
- 41) (単著)一人一人の子どもの追究活動を促す社会科学習—6年「地域の宿場」に関する教材化の試み—, 平成 5 年 3 月, 全国小学校社会科研究協議会研究収録 第28号, pp.70-75
- 42) (単著)社会科地域教材の開発—第5学年「いぐさ栽培」を中心に—, 平成 2 年12月, 日本教材学会会報 第 2 巻第 7 号, pp.5-11

- 43) (単著) 社会科教育における「文化施設」の活用—史的変遷を中心として—, 平成2年5月, 上越社会研究 第5号, pp.37-46
- 44) (単著) 社会科教育における「文化施設」の活用—児童の生活行動の分析を通して—, 平成2年3月, 上越教育大学大学院修士論文, pp.1-243
- 45) (単著) 自分を見つめる社会科学習活動の工夫, 平成1年3月, 社会科教育全国協議会社会協紀要 第25号, pp.94-100
- 46) (共著) 『環境としての「水」の教材構成と授業の研究—水資源教材における総合単元の試み—』, 昭和63年6月, 東京学芸大学社会教育教室学芸社会 第9号, pp.3-22
- 47) (単著) 小学校社会科における廃棄物処理の扱い—第4学年の授業実践を通して—, 昭和62年6月, 全国都市清掃協議会都市清掃 第40巻第158号, pp.227-231
- 48) (共著) 「環境教育に関するカリキュラム開発の実証的研究」実証授業報告書 社会科における実証授業と総合評価高学年モデル (研究代表者佐島群巳), 昭和60年3月, 日本環境協会研究報告書, pp.75-113
- 49) (共著) 様々な事物・事象を関連付けながら, 歴史的な意味を意欲的に追究させる学習活動の工夫, 昭和60年3月, 東京都教育委員会東京都教育研究員研究報告書, pp.24-29
- 50) (単著) 地域の教材を生かし, 新しい視点から明治維新と人々の暮らしについて追究した歴史学習, 昭和59年12月, 東京都歴史教育研究会紀要都歴研紀要第21号, pp.2-6
- 51) (共著) 環境教育に関するカリキュラム開発の実証的研究」報告書 (研究代表者佐島群巳), 昭和59年5月, 日本環境協会研究報告書, pp.45-57
- 52) (共著) 小学校社会科教科書における水資源の概念形成過程の検討—科学研究費補助金 (一般研究C) 研究成果報告書— (研究代表者佐島群巳), 昭和57年3月, 東京学芸大学社会教育教室研究報告書, pp.23-31, pp.42-45
- 53) (共著) 小学校における環境・資源に関する用語・概念習得教材の開発—科学研究費補助金 (一般研究C) 報告書— (研究代表者佐島群巳), 昭和56年3月, 東京学芸大学社会教育教室研究報告書, pp.40-54

※上記のほか, 雑誌, 学会発表, 講演等多数